

学力向上に向けて

【幸手市教育委員会】

1. 本校の課題

前年度の埼玉県学習状況調査より

国語・書いてあることを読み取ったりすることはできるが、読みとったことから自分の考えをまとめたり、表現したりすることが苦手である。

- ・登場人物の気持ちを考えたり、場面の様子を想像したりすることが苦手である。

社会・基礎的な知識が十分でない。

算数・関心・意欲・態度が低い。

- ・小数や分数等の乗法・除法が苦手である。
- ・既習事項を使って自力解決したり、自分の考えを言葉にまとめたりすることが苦手である。
- ・図形への理解が不十分である。

理解・観察結果や実験結果を文章に表すことが苦手である。

- ・生活体験に学習が生かされていない。

2. 学力向上に向けての取組

① 教員の指導力向上

- ・国語科を基本とした校内研修の取組
- ・年間一人一回の研究授業の実施
- ・校内研修を通して授業の進め方の共通理解・共通指導

② 各教科の取組

国語

国語の学び方の定着・推進

- ・課題を明確にする
学習過程に「読む・聞く・話す・書く」の活動を位置づける。
毎時間、学習のまとめを文にまとめる。
- ・ノート指導の系統化と徹底

社会

指導方法の工夫改善

- ・地図帳や地球儀の活用
- ・映像やICTの活用
- ・地図記号や八方位等の記号の掲示、活用

算数

課題解決型の学習の定着

- ・課題を明確にする。
- ・解決方法や答えの見通しを立てる。
- ・自力解決をする。
- ・考えを練り上げる。
- ・学習のまとめをする。
(解決方法の一般化)
- ・具体物の使用
- ・テープ図や数直線等の活用

理科

課題解決型の学習の定着

- ・課題を明確にする。
- ・実験方法、観察方法を考える。
- ・結果を予測する。
- ・結果を絵や文、図でまとめる。
- ・身近な自然の事物・事象を取り入れた学習活動の工夫
- ・学んだことを日常生活に生かすような指導の充実

③ 教科外での取組

○基礎基本のスキルアップ

- ・スキルタイムでの漢字・計算練習
- ・漢字・計算検定の実施
- ・都道府県名テスト（4・5年）
- ・月1回の1分間視写の実施
- ・年4回の音読発表会の実施
- ・補充プリントの活用
- ・復習の時間の充実



○読書活動の充実

- ・朝読書の実施
- ・おはなし会(年間4回)
- ・読み聞かせ
- ・お勧めの本の紹介
- ・読書月間の実施

○学習規律の徹底

- ・発表の仕方
話し方名人・聞き方名人の掲示
- ・次時の授業の準備の啓発
- ・宿題・提出物のチェックの徹底
- ・〇〇小学校の約束の遵守

○家庭学習の充実

- ・「家庭学習のすすめ」
(家庭学習がんばりカード)
- ・家庭学習の時間の確保
(学年×10+10分)
- ・家庭学習の質の向上
宿題＝課題学習
自由学習＝発展的学習
補充学習
- ・日記指導
- ・親子学習
親子読書
親子九九練習等



家庭学習の目標の計画

家庭学習の目標の計画	10	20	30	40	50	60
1年 20分	しゅくぎ	い	い			
2年 30分	しゅくぎ	い	い			
3年 40分	自主学習	宿題	読書			
4年 50分	自主学習	宿題	読書			
5年 60分	自主学習	宿題	読書			
6年 70分	自主学習	宿題	読書			

宿題が終わったら自主学習に挑戦しよう。
学年の目標の時間より多くできるか挑戦してみよう。
自主学習用のノートをつけてやってみよう。

復習のすすめ
①復習の大切さを理解する。
②学習したことを自主学習ノートの書き出しでみる。
③読んでもらったテストで間違えたところを自主学習ノートの復習でみる。

予習のすすめ
①次の授業の教科書や問題集を事前に読む。
②教科書の大切なところを引いたり、分からないところに印をつけておく。
③分からない言葉や漢字を調べたり、お母さんやお父さんに聞いてみる。

成果と課題

校内研修等を通して教員相互の情報交換・共通理解を図ることにより学校全体で指導の方向性を共有できた。学校での学習や家庭学習を通して学習習慣が身に付いてきたおかげで、漢字や計算などの学習の土台は定着してきている。しかし、文章読解や表現することがまだまだ、定着していない。そのため、国語の長文読解や算数や理科の文章問題に対するの正答率に課題が残る。

これからも国語科を中心とした校内研修を推進し、「読む力」「書く力」の向上に努めていく。

本年度の埼玉県学習状況調査の結果はおおむねよくできていた。昨年度の結果を踏まえ指導方針を整えたこと、学年10人という環境から一人一人にきめ細やかな指導ができたことが大きな要因とも言える。また、提出物の徹底、補充プリントの活用などのクラスでの取組が徹底していたことも要因の一つである。